



クエスト目的

①かつて、そこ(に)は [] []
——だった／がいた／があった。

②けれど、いまでは [] [] []

——となり(結果的に)面倒な／不都合な／不幸せなことになってしまった。

だから、なんとか②を変え、できれば(古き良き)①へ戻したい。

そりや、様々なものの見方はあるだろう——でも、①の頃(いま思えば)なんだかんだ物事は皆うまく巡っていた。

そして②を①へ戻す、そんなことができるの寄る辺なき変転を踏みかため安堵させうる魔法の使い手、混沌と戦う逍遙舞人アムンマルバンダをおいて他はない。



混沌の呪縛を打ちはらう【神託の魔法風景】——を表す風景言葉

この混沌の呪縛である②の風景を消し去るには——

——の言葉から成る【魔法風景】を放たねばならない。

以下は必要に応じて【言葉決め】すること

オプション「隠された真相は？」

①が②と変わってしまった——

それは [] という要素が真の原因である。

オプション「塞ぐものは？」

この呪縛を解かんとする我らを塞ぐ存在は [] である。

※【重要人物表】【発見遭遇表】等【汎用存在シート】にデータを書きこむ。もし、それがデータ編【存在リスト】にない存在なら、
帶びる【真の風景】と放たれる【魔法風景】は【総合ステータス】のみ。【言葉決め/2語連結】で決定。【命中】は
【A】、【気づき】は【11-13】とする。

オプション「鍵にぎる人物は？」

【重要人物表】で決定後【汎用存在シート】に必要事項を書きこむ。

オプション「その場所は？」

マップの、引いたトランプに対応したマス目。

オプション出発の日

この地では [] が今の時季を特徴づける。

時は【朝((A)-[6])／昼([7]-[J])／夕([Q]-[K])】※ジョーカーは引き直し。

あたりは [] な様子——さあ、出かけよう!

オプション「運命の日は？」

*クエストの解決は [] の刻、以内／以上／まさにその時——でなければならない。

